

令和3年1月定例教育委員会会議録（要点筆記）

日 時：令和3年1月19日（木）9時00分～10時30分

場 所：基山町庁舎201会議室

教育委員：出席（4人）：田口委員、津川委員、福永委員、天野委員

：欠席 0人

教育長：柴田教育長

事務局：井上課長、酒井係長、主税係長、音成指導主事、山内指導主事

傍聴者：0人

1 開 会

教育長より

- ・新型コロナウイルス関連について
- ・全国的に感染拡大の恐れ、11都府県に緊急事態宣言発令。
- ・基山町、鳥栖市からも感染者、佐賀県でも感染の広がりがみられる。
- ・県内で、学校での児童生徒や教職員の感染もみられる。

2 教育長報告

（1）人事異動関係

- ・全県的視野での人事異動
- ・基準（ルール）に沿って不公平感のない人事配置
- ・人事課題の解決に向けた人事異動を優先
- ・新採4年経過者の異動確認（所在地地域配置の初任者は原則他地域への異動）
- ・統括事務長を支援室長兼務に。
- ・事務主任を副支援室長に（全ての支援室に事務長を支援室長として配置予定）

（2）人事評価制度について

- ・給与への反映方法についての周知徹底

（3）教職員の不祥事徹底

特別面談後も毎月の職員会議等で繰り返しの指導を行う。

1月12日付けで各市町教育委員会教育長及び各県立学校長宛てに綱紀粛正の通知を发出。

校長会や研修会等の場においても、服務規律の保持等について、徹底した指導を行う。

【今年度の県内での懲戒処分事案】

わいせつ行為事案、窃盗事案、盗撮事案

（4）佐賀県内コミュニティ・スクール導入状況について

別紙にて説明

- ・小、中義務教育学校におけるコミュニティ・スクール導入率（佐賀県28.5%、全国30.7%）
- ・基山町でも、令和3年度、町内小中各学校に導入予定である。

(5) 東部教育事務所管内のフッ化物洗口の状況について

別紙にて説明（各市町の状況について）

- ・基山町では、来年度も週に1回のフッ化物洗口を実施予定である。今使用しているフッ化ナトリウム（試薬）から、歯科医師会、薬剤師会の意見を伺いながら、医薬品への切り替えを検討している。

3 連絡事項

(1) 新型コロナウイルス感染症関係

- ・基山町や近隣市町での感染状況、受検状況について
- ・1月に教職員、保護者へ向けての文書を配付（別紙にて説明）
教職員に向けて「新型コロナウイルスから自分を、子どもたちを、同僚を守るために」
保護者に向けて「新型コロナウイルス感染拡大防止について（お願い）」

(2) 三神地区教育委員会連絡協議会後期研修会について(1/15 中止を決定)

【計画案】

- 10時00分までに 基山町立図書館集合
- 10時00分～10時30分 基山町立図書館の概要説明
- 10時40分～11時40分 基山中学校
- ・基山中学校パソコン室にてGIGAスクール端末を用いたドリル学習ソフト体験等
- ・近隣の福岡県に緊急事態宣言が発令されたこと及び基山町、鳥栖市の感染拡大の状況を鑑みて、中止を決定した。

【今後の対応】

後日、基山町立図書館とドリルソフトに関する資料を各教育委員会の教育委員へ配付する。

(3) 小規模特認校制度の利用について

①事前周知活動

- ・小規模特認校制度説明会 R2.10.27 R2.11.7 2回実施（町民会館小ホール）
- ・小規模特認校個別相談会 R2.11.14（基山小学校）
- ・個別相談及び申請受付のプリントを基山小学校1年～5年生へ配布
- ・町HP, 基山小HPにも掲載
- ・プリントを基山小学校1年生から5年生へ配布して、意思確認を実施。
- ・基山町内の幼稚園、保育園に通う年長児にも、周知及び就学先確認文書を配付、回収。

②今年度の結果

- ・区域外就学⇒小規模特認校制度利用（5名）
- ・若基小学校から基山小校区へ転居するが、小規模特認校制度を利用して若基小学校へ（3名）
- ・新1年生及び基山小在校生からの転入はなし。

(4) 児童生徒・保護者とのSNS等の禁止について ※別紙資料

教職員が児童生徒及び保護者にSNS等で私的(プライベート)なやりとりを行うことは、適切ではないため、教職員及び各学校の町職会計年度職員も含めて「禁止」とする。

(5) 学力向上フォーラムについて ※別紙

- ①主催 鳥栖市・基山町教育委員会、鳥栖地区 PTA 連合会 共催 佐賀県教育委員会
- ②日時 令和3年2月13日(土)13:30~16:30 (受付開始 12:50~)
- ③会場 基山町民会館大ホール
- ④日程

【実践発表】 13:50~14:50 鳥栖中学校区、基里中学校区、基山小・中学校
鳥栖中学校区の取組 ・小中一貫教育とコミュニティ・スクールの試み
基里中学校区の取組 ・コミュニティ・スクールを活かした取組
基山中学校区の取組 ・小中連携を活かした取組

【講演】 15:05~16:20 福岡女学院大学 副学長 伊藤 文一 先生(2)
演題：「学校・家庭そして地域の力を活かしたこれからの教育」

※ 鳥栖・基山地区でも感染者報告が相次いでいることから、規模縮小、時間短縮、または、オンラインでの開催等を検討中。

※ 緊急事態宣言が近隣の福岡県に発令されたこと、鳥栖市、基山町での感染拡大の状況を鑑みて、1月29日に、参加者を350人⇒200人、閉会時刻を16:30⇒16:00に変更した。

4 協議事項

(1) 卒業証書授与式関係

- ①出席者の範囲について
 - ・卒業生+在校生
(小学校は5年生、中学校は代表2名程度で検討中。)
- ②保護者(2名まで)
- ③来賓(お断りすることを決定)
- ④在校生の取扱い
 - ・当日、参加しない児童生徒は休み。
- ⑤呼びかけ、合唱など
 - ・基本的にマスク着用で行う。
 - ・録音や録画(プレゼンテーション)活用など、感染防止策の徹底を行う。
- ⑥学事概要への卒業生名簿の記載について
 - ・様々な事情を抱えた児童生徒の取扱い(個人情報保護の観点から)
 - ・学事概要については、基本的に全員の氏名をのせるが保護者名、地区名等は掲載しない。
 - ・学事概要は、児童生徒及び保護者までの配付であることから、特に問題なしと判断。

(2) 若基小学校新4年生について

- ・特別支援学級の児童11名、通常学級33名で合計44名となっているため、対応を検討。
- ・教職員の増員は、県費からは充当できない。

※福岡県大刀洗町等、支援学級児童と通常学級児童を合わせて40人超えるときは、町費で教員を雇い、クラスを2つに分けているところがある。

(3) 基山小学校児童数増加及び35人学級に伴う教室数について ※別紙

令和4年度までに、4教室の増設を考えている。今後、通級教室、パソコン室、PTA室など

どのようにしていくのか、課題が多い。来年度は、1教室増で計画している。

【質疑応答】

- 基山小の学区の方がどんどん多くなっているのは、根本的に何が影響しているのか。
⇒基山駅に近いという立地条件で、住宅開発が進んでいることだろう。令和5年度の1年生が一番多くなる予定である。5クラスになるかもしれない。
- 小規模特認校の制度を始めたが、実際にその制度を使う児童が少ない。このアンバランスをどうしていくべきか。
⇒基山小は、最大26教室までは、増設できるかもしれないが、特別支援の教室も増えるようであれば対応できるかどうか分からない。プレハブ教室は、費用がかかるし、建てる場所もない。将来的には児童数は徐々に減っていくだろう。
- 将来的には、学区を動かすことは考えられないのか。
⇒今までも学区の移動は検討されてきたが、すぐに変える事は難しいだろう。将来的には、教室の増設と学区の見直しを同時に考えていかなければならないだろう。
- 保護者の中にも、住んでいる場所によっては、学区の変更などを前向きに考えている人がいるかもしれない。そうした方に声をかけてもよいのではないか。
- この問題は、長期的に考えていかなければならないだろう。学区を変えるのは、住民にとっては簡単なことではない。
- 若基小の新4年生については、どう考えるか。
- 保護者としてみても、40人を越すクラスの担任の先生はとても大変そうに見える。できれば、2クラスに分けてあげたいと思う。
- 小規模特認校の制度を始めたばかりだから、結果が出てくるのは何年か先だろう。しかし、基山小の教室不足は目の前の問題。敷地内での問題解決ならば、通級教室、パソコン室、ランチルーム、中庭が候補になるだろう。そうしたいろいろな提言をこの教育委員会からもした方がよいだろう。

(4) 教育関連資料 ※別紙にて説明

(5) 各学校の現状等報告（指導主事より）

- ・標準学力調査の結果について
- ・全国学力・学習状況調査の結果について
- ・今年度の県立中学校受検状況について
- ・児童生徒の生活、学力について

(6) 教育委員会関連行事予定（～3月中旬まで）

日 程	行 事	時 間	場 所
1月21日(木)	教育委員会佐賀県連絡協議会	11:00～	佐賀県庁
1月22日(金)	基山小新1年生保護者会	午後	基山小学校
	サガン鳥栖サッカー教室3年	未定	若基小学校
	東部管内人事異動教育長協議会	16:00～	佐賀総合庁舎
1月28日(木)	授業参観	午前中	基山小学校

1月29日(金)	サガン鳥栖サッカー教室4年	未定	若基小学校
	三神地区人事異動教育長協議会	16:00～	こすもす館
1月30日(土)	土曜授業・若フェス 30周年の記念行事	午前	若基小学校
2月5日(金)	学力診断テスト1,2年生		基山中学校
2月6日(土)	土曜授業		基山中学校
2月17日(水) ～19日(金)	学年末テスト 学力テスト(3年生のみ)		基山中学校
2月19日(金)	非常食給食		基山小学校 若基小学校
	お祝い給食		基山中学校
2月26日(金)	ありがとう集会 6年生学年末懇談会	2,3校時 4校時	基山小学校
3月3日(水) ～4日(木)	一般高校入学者選抜試験		各県立高等学校
3月6日(土)	基山中卒業証書授与式		基山中学校
3月19日(金)	基山小、若基小 卒業証書授与式		基山小、若基小

5 議案審議

- (1) 第28号議案 基山町立小中学校の管理に関する規則の一部を改正する規則について
議案書により説明
⇒【第28号議案】承認

6 報告及び協議事項

- (1) 令和3年度 校区外就学・区域外就学について
議案書により説明
⇒承認

(2) 基山町いじめ等問題対策委員会報告

- ・委員会報告
- ・法によるいじめの認知について(県教委通知より)

【質疑応答】

- 訴えた時点で、認知の数にしておく。いじめを受ける側の気持ちから考えると、ハラスメントと同じで、第三者に訴え、発覚した時点でいじめとなり、ハラスメントになる。そのことをふまえて、最新の注意を払って、子どもたちをみていく。先生にも、親にも訴えられない子どもたちのことを考えると、そうした子どもたちの立場で考えていく。
- インターネットが普及し始めて、SNSでだれでも、いつでも、つぶやける、発散できるようになった。SNSで何でも言ってよいと勘違いする子がでてきている。SNSの取扱いについては注意を続けていくことが大切。個人情報など、一度ネット上に上がったら、あつと言う間に拡散し削除するこ

とは難しくなる。学校でも、家庭でも、注意を続け、啓蒙活動を続けていくことでシグナルを出し続けることが大切だろう。このことは、いじめの案件とつながっていることが多い。見えないところで、いろんな問題が起きている。ひどい場合は、こどもが自殺することにもなっている。ネット上の言葉の殴り合いで、人が死んでしまう世の中になっている。そうならないように、子どもだけでなく、大人もみんな考えていくべき問題である。

(3) 12月定例教育委員会会議録の承認について

議案書により説明

⇒承認

(4) 防犯パトロールカー巡回スケジュールについて

2月15日(月)

(5) 基山の文化遺産に関するパンフレットについて(ふるさと歴史係 主税係長より)

町立図書館に、来館者用としてリーフレットを準備している。

次回 令和3年2月18日(木) 10:00～